

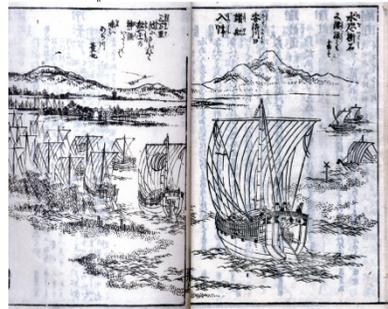
あなたは、高田屋の船頭です。大阪から函館まで、
西廻り航路で荷物を安全に届けてください。
どんなコースを航海しますか。描いてください。

きたまえぶね
北前船で航海しよう！



高田屋の店があった箱館 (現在の函館市)
たかたやきゆうぞうはこたてえず
(『高田屋旧蔵箱館絵図』)

全国からの船でにぎわった
あじわ
大阪安治川の様子。
せつめいしよずえ
(『摂津名所図会』)



計算してみよう

当時の船は、「千石船」とも呼ばれました。

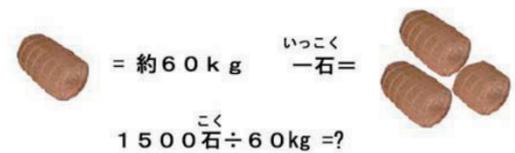
「千石船」とは、荷物を千石載せることができる船だという意味です。

嘉兵衛のはじめての持ち船「辰悦丸」は、1500石積みという大きな船でした。

石は当時の重さを示す単位です。一石は、米俵2つと半分(2.5俵)、一俵は約60kgです。

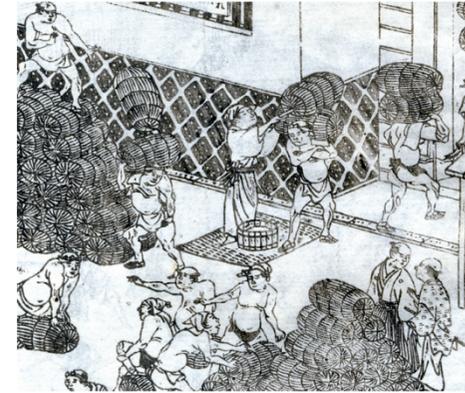
一頭の馬が2俵の米俵を運ぶとすると、1500石を運ぶためには、何頭の馬が必要？

- ①187頭 ②1875頭 ③18753頭



船が運んだモノについて調べよう

どのような品物を船は運んだのか、
調べましょう。



船で運ばれた品物

船で使ったモノについて調べよう



名前

目的

名前

目的
